

平成 26 年度

協働のまちづくり推進事業中間報告

(資料編)

市民活動推進課

平成26年度協働のまちづくり提案事業

あなたの『まちづくり』提案を募集します！



- 「協働のまちづくり提案事業」とは市民活動団体（NPO法人、ボランティア団体、公益団体など）や事業者の皆さんと市が、お互いの強みを生かし、弱みを補い合うことで、単独で実施するよりも効果的、効率的に地域課題の解決に取り組む事業です。
- ◆**対象となる事業**
- 自由提案
市の総合計画に掲げる38事業の取り組みに沿って行われる公益的・社会的な事業
- テーマ設定型提案
「子どもの居場所・交流の場づくり」に関する提案を募集します。
- ◆**応募資格**
次の全ての項目に該当する市民活動団体および事業者が対象となります。
- ・磐田市内に事務所または活動場所を有していること。
- ・代表者を含め、5人以上で組織されており、定款や規約などに基づいて運営されていること。
- ・会計処理を的確に行い、提案事業の遂行および成果報告ができること。
- ・公の秩序に反する団体でないこと。

- ⑦事業報告会 来年3月（予定）
- ⑥事業完了 来年2月13日（金）まで
- ⑤事業実施
- ④選考結果通知 6月下旬
- ③事業完了



▲昨年度のプレゼンテーションの様子

- ◆**事業費**
事業実施に必要な経費は、（協働）委託料として市が上限50万円を支出します。
- ◆**応募方法**
5月15日（木）までに、必要書類を作成し、市民活動推進課（西庁舎1階）へ提出してください。必要書類は、市民活動推進課および市民活動センター（豊田支所1階）の窓口で配布します。また、市ホームページからもダウンロードできます。
- ◆**事業の流れ**
- ①応募期間 5月15日（木）まで
※担当課との事前協議が必要
- ②書類審査 5月下旬
- ③公開プレゼンテーション
6月15日（日）（見学会可）

昨年度実施した事業を紹介します！



▲ふじのくに食の都づくり仕事人による講座

高校生のための食育講座

「NPO法人こどもの森」と健康増進課がプロの料理人や農家の協力を得て「調理実習による食育講座」を5回行いました。



▲ケーキ屋でのパティシエ体験

小中学生のキャリア教育

「キャリア教育研究所ドリームゲート」と商工観光課が市内の事業者16社と協力し、お仕事体験を行いました。



▲動物病院に貼られた啓発ポスター

愛犬の適正飼育

「いわた動物愛護協会」と環境課が獣医師などのアドバイスを基に愛犬手帳を刷新（4月から配布）しました。また、啓発ポスターを動物病院やペットショップなどに貼り、広く啓発に努めました。



▲日本語を学ぶきっかけについて発表する外国人

多文化共生と国際交流の推進

「磐田国際交流協会」と市民活動推進課が国籍を問わず多くの市民や事業者、市民活動団体などと協力して、国際ナショナルフォーラムを開催しました。

☎市民活動推進課（西庁舎1階）
☎ 0538-37-4710 FAX 0538-37-5034

平成26年度 協働のまちづくり提案事業 が決まりました!



協働のまちづくり提案事業とは、市民活動団体や事業者が地域の課題を解決するために、市と協力して取り組む事業です。6月15日(日)に開催された審査会で、6事業のうち3事業が採択されました。

高校生の食育講座

提案団体：NPO法人こどもの森
担当課：健康増進課 ☎ 37-2011

将来の子育て世代である思春期後期の高校生の食生活は、学校給食から離れて食が自由放任になったり、流行に影響を受けやすくなったりしています。この世代に食への関心と正しい知識、健康への意識を育てるために、食育教育と調理実習を実施します。

子育てママの家庭防災力向上講座

提案団体：子どもの健康と環境を考える会
担当課：危機管理課 ☎ 37-4903

防災意識啓発のための活動は、女性向け、特に子育て中の母親に向けた取り組みが少ないのが現状です。この事業で、家庭防災力を高める講座の開催や女性が防災活動に参加しやすい環境づくりを進め、防災に関する情報の収集や情報の共有を行います。

学校生活への復帰支援

提案団体：NPO法人アイあい塾
担当課：学校教育課 ☎ 37-4923

さまざまな要因で不登校となり、学校生活復帰のために教育支援センターに通級している児童生徒たちの活動を支援し、活動を広げるための多種多様な体験を実施します。この体験により、達成感を得て自分に自信を持つこと、生活力の向上や集団生活への適応力向上を目指します。

やってみよう！市民活動！

～「市民活動団体一覧」をご利用ください～

市内で活動している団体を「市民活動団体一覧」で紹介しています。一覧は、各公民館窓口や市ホームページなどで閲覧できます。また、この一覧に掲載する団体も募集しています。詳しくは市民活動推進課へお問い合わせください。



☎市民活動推進課（西庁舎1階）
☎ 0538-37-4710 FAX 0538-37-5034

40歳になったら 受けよう！特定健診 ～年に一度は健康チェック～



「沈黙の病気」といわれる生活習慣病。何も症状がない時こそ、健診で生活習慣病のリスクを調べてみましょう！

特定健診（健康診断）を受けると体の状態が分かるので、今の自分の体に合った生活習慣病予防の方法や生活のコツを知ることが出来ます。人の体の細胞は日々新しくなるため、体の状態も1年で大きく変化することがあります。年に一度体をチェックすることがとても大切です。

- ◆特定健診対象者
40歳から74歳までの方
- ※75歳以上の方は後期高齢者医療の健診を受けてください
- ◆特定健診を受けるには
・磐田市国民健康保険の方
4～6月に郵送した特定健診受診票で受診してください。がん検診と同時に特定健診を受けた方は、集団バス検診をご利用ください
- ・磐田市国民健康保険以外の方
加入している健康保険組合にお問い合わせください
- ◆治療中でも受けたほうが良い？
治療中の病気以外の検査ができるのが特定健診です。治療中

でも特定健診は受けましょう。市の特定健診では、「第2の国民病」といわれる慢性腎臓病を予防するため、腎臓の状態がわかる検査（血清クレアチニン値）も実施しています。

◆医療費が安く済みます！
特定健診を受けている人と受けていない人とは、生活習慣病の医療費に差があります。健診によって健康意識が高まり、病気が予防できるため医療費が掛からずに済んだり、早い時期に病気が発見され治療を始めることで、医療費が安く済みます。

平成25年度 磐田市国民健康保険
1件当たり医療費の比較

	糖尿病	高血圧	脳血管疾患 (脳梗塞・脳出血など)	腎不全 (慢性腎不全など)
特定健診未受診者	23,004	12,622	84,248	337,931
特定健診受診者	13,976	9,172	37,636	75,488
差額	9,028	3,450	46,612	262,443

(単位/円)

☎健康増進課 (i プラザ3階)
☎ 0538-37-2013 FAX 0538-35-4586

いわたが好き！ 市民が創る磐田！！

磐田市市民活動センターのっぽ (NoPp0)

<管理・運営 NPO法人 磐田まちづくりネットワーク> 2014年4月発行

〒438-0832 磐田市森岡150 TEL&FAX 0538-36-1890

センター：E-mail: iwata-npo@za.tnc.ne.jp URL: http://iwata-npo.org/

磐田のお宝見聞帳 URL: http://otakara-iwata.net/

No.78



新年度の始まりです。桜・チューリップ…花々が美しく咲き、心が浮き立つ季節を迎えました。はままつフラワーパークや浜名湖ガーデンパークでは、浜名湖花博2014も始まりました。

磐田市では、浜名湖ガーデンパークで4月5日～6月15日まで全国の自治体が共同出展する「花銀河」花壇に出展しています。この花壇は、「水辺の劇場」のすぐ東にあります。テーマは「君がスター☆だ!しっぺい 明日の磐田市～輝く未来」 見に行きたいですね。

今年度も、皆さんの活動がますます発展していきますように、センタースタッフ一同応援していきます。どうぞ、お気軽にお立ち寄りください。

◆センターからのお知らせ◆

★代表者が変更になった団体さんへ

新しい代表者の氏名・住所・電話/FAX番号・パソコンメールアドレスを必ずお知らせください。

電話・FAX(0538-36-1890)、Eメール(iwata-npo@za.tnc.ne.jp)へお願いします。

★新年度分貸しロッカー使用料の納入をお願いします

印刷用紙の保管などに利用できるロッカーです。

大(A3縦置き可能)2ヶ所、小(A4用)4ヶ所が利用可能ですので、新規申込を受け付けています。

利用料金(年間)は、大500円・小200円です。

どうぞ、ご利用ください。

★新規登録団体を募集しています《登録料無料》

市民活動センターをお知り合いの団体等にご紹介ください。仲間を増やして繋がっていきましょう。たくさんの方々に活用してもらえるセンターを目指していきます。

★多量の印刷をする時は予約をお願いします

印刷機が混み合う時期です。多量の印刷をする場合は、日時を予約することをお勧めします。

3か月前から予約可能ですので、どうぞご連絡ください。

※消費税は、上がりましたが、コピー代、印刷代などの料金に変更はありません。

開催

市民活動フェスタ2014

3/23(日)13:30～16:30 iプラザ 2F ふれあい交流室

約300の方が参加して、活気と笑顔があふれるフェスタになりました。

ブース出展団体の皆さんは、活動紹介や掲示、体験会、販売会を通して活動PRをしてくださいました。

各団体が、さまざまな工夫を凝らして交流会を盛り上げてくださったおかげで、多くの参加者から「すごく楽しかった」「また、来年も開催して欲しい」という感想が寄せられました。

皆さん、ありがとうございました。



たくさんの方で賑わった交流会



しっぺいダンスで会場がひとつに!!
心も一つに!!

◆助成金などの情報◆

名 称	対 象	実 施 主 体	応募締切
2014年度(第12回) ドコモ市民活動団体への助成	子ども・環境	NPO法人モバイル・コミュニケーション・ファンド ☎03-3509-7651(平日10～18時 土日祝除く)	4/21(月)
平成26年度 地域福祉振興助成	福祉	公益財団法人 木口福祉財団事務局 ☎0797-21-5150	4/24(木)
平成26年度 WAM助成	福祉	独立行政法人福祉医療機構 助成事業部助成振興課 ☎03-3438-9945・9946	4/30(水)
第5回夢屋基金	子ども健全育成 環境保全 他	公益財団法人 公益推進協会 ☎03-5425-4201	4/30(水)
平成26年度 キリン・子ども「力」及び キリン・シルバー「力」応援事業	子ども・高齢者	公益財団法人 キリン福祉財団 千葉・山本 ☎03-6837-7013	4/30(水)
平成26年度 環境助成金プログラム(第1回)	環境	パタゴニア日本支社 環境助成金プログラム係 ☎0467-23-8961	8/31(日)
LUSHチャリティバンク	草の根活動 復興支援	株式会社ラッシュジャパン チャリティバンク事務局 ☎03-6859-0767	毎月月末

◆エコキャップdeボランティア◆

★センターではペットボトルのキャップを回収して、
世界の子どもたちにワクチンを届ける活動をしている
NPO法人エコキャップ推進協会へ送っています。
今回も、たくさんの団体や個人の方が協力してくだ
さいました。ありがとうございました。

キャップ累計個数 6,076,460 個
ワクチン 7,324 人分
CO2削減効果 46,141 kg
(2014.3.17現在)

◆利用団体からのお知らせ◆



◆第13回 見付宿たのしい文化展◆

～春の見付は楽しさいっぱい!～

絵画、書道、写真、陶芸、手芸などの展示会
寄席、演奏、唱歌、大道芸、お店など いろいろ

日 時：4月19日(土) 10:00～17:00
20日(日) 10:00～16:00

会 場：磐田市見付宿一円

問合先：見付宿楽しい文化展

事務局(吉倉) ☎090(9666)7094

◆第10回 見付寄席◆

～磐田ゆかりの寄席芸人が勢揃い～

落語:三遊亭圓王、三笑亭可女次 講談:神田鯉風

日 時：4月19日(土)第1部13:30～ 第2部16:00～

場 所：大見寺

木戸銭：前売り2000円 当日2200円

問合先：遠州企画(加藤) ☎080-3517-8428

◆子どもの悩み相談室◆

4がつより、土曜日にも相談をお受けできるよう
になりました。

場 所：豊田コミュニティーセンター(火・水・金・土)

豊田環境改善センター(木)

主催・問合先：TOYODA SCOUT RANCH

☎080-2662-7486(大山)

◆4月 めくもりサロン◆

～あなたの居場所「めくもりのいえ」～

<手芸の会>

「アクリルたわしでモップ」を作ろう♪

日 時：4月8日(火)・4月22日(火)13:30～15:30

材料費：300円

持ち物：かぎ針

<おりがみの会>

「かぶと」をつくろう♪

日 時：4月15日(火)13:30～15:30

☆用意してあります☆

・健康吹き矢…呼吸・腹筋・集中力を強めましょう

・囲碁・将棋・百人一首

場 所：フリースペース「めくもりのいえ」

磐田市国府台13-5

参加費：100円

主 催：ゆ・びプロジェクト

問合先：代表 江間宏行 ☎090-5617-3835



あなたの団体の情報をお寄せください。イベント・講座・会員募集…etc直接ご来館かFAX・
Eメールにて受付します(毎月20日〆切2ヶ月程度先の情報もOK!!)

いわたが好き！ いわたを元気に！！

磐田市市民活動センター のっぽ 《NoPp0》

＜管理・運営 NPO法人 磐田まちづくりネットワーク＞ 2014.5月発行

〒438-0832 磐田市森岡150 TEL&FAX 0538-36-1890

E-mail: iwata-npo@za.tnc.ne.jp

URL : <http://iwata-npo.org/>

NO.79

5月になりました。ゴールデンウィークはみなさんお出かけでしょうか？

5月5日は「子どもの日」で、国民の祝日です。この日は「端午の節句」といい鯉のぼりをあげますがなぜでしょう？なぜ、鯉のぼりをあげるかということ、江戸時代、端午の節句には7歳以下の男子のいる武士の家では、のぼりや吹き流しなどを立てるのがしきたりでした。ところが町人は、吹き流しを立てることが許されなかったため、武家に対抗して鯉のぼりを立てたのが始まりだそうです。

鯉のぼりは、のちに武士の間でも流行し始め、明治維新以後は「鯉のぼり」と「吹き流し」の両方を立てるようになりました。立て方は、一般に上から吹き流し、真鯉、緋鯉の順にし、男の子の数だけ鯉を年々増やしていく風習もあります。「吹き流し」は戦国時代以来の軍陣の目印で、武士に因縁があり、また「のぼり」はその言葉の、縁起を担いで用いるようになったといわれています。

センターにもいろいろな情報がありますので、是非お寄りくださいね。

センターからのお知らせ

◆第1回 のっぽ情報ひろば開催◆

日時:4/12(土)13:30~16:00 場所:のっぽ交流スペース

14の団体が集まり、自己紹介をしながら各々の活動状況などを話しました。

皆さん、生き生きと自分たちの活動をたっぷり紹介してくれました。

さまざまな角度から磐田がもっと住みやすく、魅力的な「まち」になるための活動に感謝です。

話の内容を一部を紹介します。

・迷い犬が早く飼い主さんのもとに戻れるようにと活動しています。殺処分されるペットが減り、命が大切にされますように…鑑札、予防注射済み票、名札、マイクロチップなどを大切なワンちゃんに付けてね。

・ゴミを出す方法を考え、分別やリサイクルの大切さを伝えています。70代の会員が共に学び、生活の中で実践し、それを発表する場を作るという充実した活動をしています。今年度は「水」について考えていきたい。災害時に水をどう大切に使うか…。それから、月1回市役所前で上質古紙の回収をしています。ボランティア募集中!!

・倒木や伐採した木などは放置しておくこと災害の原因に…そのような木を集め、薪燃料として活用したらどうか、災害時の炊き出しに利用する備蓄木材にもできたらいいな、と考え活動を始めたばかりです。でも、静岡県は福島原発事故の影響で被ばくしセシウムが検出されているという情報もあり、燃やすと放射性物質を拡散してしまう危険性が…今は、薪にする樹木の放射能汚染調査をどうすればいいのかと思案中です。

などの情報がとびかいました

詳しくは市民活動センターのブログ<http://iwatanpo.hamazo.tv/>をご覧ください。

「わあ～、それってステキ！」

「私もやってみよう！」

皆さんの話を聞いていると、ワクワク感満載で目もキラキラしてきます。

悩み事は、皆で考え意見をいろいろ出しました。

2時間の予定が、あっという間に過ぎてしまいました。

今回参加できなかった皆さん、是非次回は一緒に話しましょう！！



助成金情報

助成金名	応募締切	対象・備考	分野	申請書請求方法
公益財団法人 高原環境財団 平成26年度 緑化を伴うヒートアイランド対策に関する助成事業	5/23	自然環境(緑・水・大気)の破壊が急速に進んでいる現代、環境の悪化防止と再生を目指して緑化を推進することにより、ヒートアイランド対策の一環となることを目的とする。	環境	サイトよりダウンロード
公益財団法人 大同生命厚生事業団 サラリーマン(ウーマン)ボランティア活動助成	5/30	日ごろは会社などに勤務しながら、休日などを利用して「高齢者・障害者の福祉やこどもの健全な心を育てる交流のボランティア活動」を行なっている方々の活動に対して助成しています。	福祉	サイトよりダウンロード又は (公財)大同生命厚生事業団 ☎(06)6447-7101
公益財団法人 JKA 平成26年度 補助事業	5/31	地方自治体が施行する競輪・オートレースの売上金の一部を財源に、モノづくり、スポーツ、地域社会への貢献など、さまざまな分野の事業を支援しています。	社会貢献	サイトよりダウンロード
社会福祉法人 丸紅基金 平成26年度(第40回)社会福祉助成金	5/31	わが国における社会福祉事業(福祉施設の運営、福祉活動など)を行う民間の団体が企画する事業案件で、次の条件を具備するものを対象とします。	福祉	サイトよりダウンロード
株式会社イオンフォレスト 2014年度ザ・ボディショップニッポン基金	5/31	動物、環境、人権擁護、東日本大震災の支援に関わる活動	社会問題 環境	サイトよりダウンロード
公益財団法人 コメリ緑育成財団 コメリ緑資金ボランティア助成	5/31	コメリ従業員が参加・お手伝いする緑化活動に対して、活動で使用する花苗・プランター・土などの購入資金として助成金を贈呈いたします。最寄のコメリ店舗従業員と打ち合わせの上、ご応募ください。	緑化活動	サイトよりダウンロード 公益財団法人コメリ緑育成財団 事務局:河辺・星野 TEL:025-371-4455

情報コーナー



◆団体の活動をPRしよう◆

磐田市役所西庁舎入口の配架棚が利用できます

市民活動推進課では、皆さんの活動を応援します。
会員募集、活動紹介、イベントチラシなどを配架棚に置くことが出来ますので是非お使いください。

※チラシを置く場合は必ず協働・共生社会推進グループまでお持ちください。
※非営利な活動に限らせていただきます。
※政治・宗教にかかわる活動のチラシは受付できません。

お問合せ：磐田市役所市民活動推進課 協働・共生社会推進グループ

☎0538-37-4710 担当：河合

◆ナチュラルライフ講座Part.1◆

我が家の生ごみ対策 消しゴミダンボを作っちゃおう！！

日時：平成26年 5月 16日(金) 10:00~12:00

場所：豊岡東公民館 講義室(磐田市敷地1187-3)

参加費：¥1,100(会員1,000)

定員：10名

持ち物：筆記用具、ビニール袋、段ボール箱1箱

(リンゴが2段入っている箱が丈夫でgood!!)

託児：若干名受けつけます

(早めにお申込みください。名前、性別、年齢(月齢まで)お知らせください)

お問合せ・申込み：子どもの健康と環境を考える会 メールアドレス：kokenkankai@hotmail.co.jp



★情報募集★

あなたの団体の情報をお寄せ下さい。
イベント・講座・会員募集・・・etcお待ちしております。
来館・FAX・Eメールにて受付します(毎月20日≠2ヶ月程度先の情報までOK!!)

いわたが好き！ いわたを元気に！！

磐田市市民活動センター のっぽ (NoPpO)

<管理・運営 NPO法人 磐田まちづくりネットワーク> 2014. 6月発行

〒438-0832 磐田市森岡150 TEL&FAX 0538-36-1890

E-mail: iwata-npo@za.tnc.ne.jp

URL : http://iwata-npo.org/

No.80

田んぼに水が張られ、田植えの時期になりました。梅雨入りも間近です。皆さん、それぞれの活動にお忙しいことと思います。

センターでは「みんなの活動応援講座」が7月からスタートします。「のっぽ情報ひろば」は4回開催されます。皆さんの市民活動をよりサポートできるように、スタッフ一同心掛けていきたいと思ひます。

センターには、いろいろな情報が入りますので、お気軽にお立ち寄りください。



★センターからのお知らせ★

◆平成26年度 みんなの活動応援講座◆

会議ファシリテーション初級講座 Part1

～「みんな満足！楽しい会議の進め方」～

会議のプロに学ぶ！

日時: 7月19日(土) 13:30～16:30

会場: 磐田市豊田支所 3F 301会議室

講師: 会議ファシリテーター普及協会 副代表 小野寺 郷子氏

対象: 市内で活動しているNPO法人・団体・グループのメンバー

定員: 15名(先着順)

内容: ～今までの会議を「楽しい」会議に変えていこう！～
なぜ、「楽しい」が必要なの？
ここがポイント！「楽しい」＝「成果が上がる」
この謎を解き明します。

2014年度 みんなの活動応援講座
会議ファシリテーション初級講座Part1
会議のプロに学ぶ！
みんな満足！楽しい会議の進め方
7月19日(土)
無料 13:30～16:30
「なかなか意見が出てこない」～
「同じ人しか発言しない」～
「最後まで意見がまとまらない」～
会議の進行役として、こんな困った経験はありませんか？
この講座では、参加者の意見を上手に引き出すために、誰にでもすぐ
にできる「コツ」をお伝えします。
これを知れば、次の会議が楽しみに！！

会場: 磐田市豊田支所 3F 301 会議室
講師: 会議ファシリテーター普及協会 副代表 小野寺 郷子氏
対象: 市内で活動している NPO 法人、団体、グループのメンバー
定員: 25 名 (先着順)
問合せ
申込先: 磐田市市民活動センターのっぽ
TEL/FAX 0538-36-1890
E-mail: npo@za.tnc.ne.jp

「なかなか意見が出てこない」…

「同じ人しか発言しない」…

「最後まで意見がまとまらない」…

会議の進行役として、こんな困った経験はありませんか？

この講座では参加者の意見を上手に引き出すために、誰にでもすぐ
にできる「コツ」をお伝えします。

これを知れば、次の会議が楽しみに！！

◆「のっぽ情報ひろば」のお知らせ◆

日時: 7月3日(木) 19:00～20:30

会場: 豊田支所内 のっぽ交流スペース(夜間のため庁舎北側より入る)

○ 市民活動センター利用者の情報交換会です。

○ 詳しい内容は後日お知らせいたします。

お気軽にご参加ください。

※当日団体のチラシなど資料をお持ちください

～助成金情報～

☆「みずほ教育福祉財団」☆保健医療・「老後を豊かにするボランティア活動資金」助成

募集締切：平成26年6月23日(月)

助成額：1件10万円を上限

問合せ先：みずほ教育福祉財団 福祉事業部 ☎03-3596-4532 fax03-3596-3574

☆「日本生命財団」☆保健医療・高齢社会助成実践的研究助成

募集締切：平成26年6月15日(日)

助成額：1年200万円最大400万円

問合せ先：日本生命財団 高齢社会助成事務局 ☎06-6204-4013

☆「ファイザープログラム市民社会創造ファンド」☆保健医療・心と体のヘルスケアに関する市民活動・市民研究支援

募集期間：平成26年6月9日(月)～20日(金)必着

助成額：1件あたり上限300万円

問合せ先：市民社会創造ファンド事務局 ☎03-5623-5055 fax03-5623-5057

☆「(独法)国立青少年教育振興機構」☆子ども関係・平成26年子ども夢基金助成金 子どもの体験活動・読書活動

募集締切：平成26年6月23日(月)

助成額：1件30万円 市町村により50万～200万円

問合せ先：子ども夢基金 ☎03-5790-8117 fax03-6407-7720 フリーダイヤル0120-579-081

～エコキャップdeボランティア～

★860個でポリオワクチン1人分が購入できます。

エコキャップ推進協議会のアドレスは
<http://www.ecocap.or.jp>です。

詳しい内容を知りたい方は、アクセスしてみてください。
◎今回も大勢の方々にご協力いただきまして、ありがとうございました。今後もよろしくお願ひいたします。

キャップ累計個数	6,429,060個
ワクチン	7,734.0人分
CO ₂ 削減効果	48,724.2kg
	(2014.5.19現在)

～情報コーナー～

◇第6回 わっしょいフェスタ◇

開催日:6月28日(土)

時間:10:00～14:30(予定)

会場:福田健康福祉会館リフレ

入場無料 ※一部有料

主催:いわた子育てネット わわわ

問合せ先:0538-51-1087

後援:磐田市・磐田市教育委員会

しっぺいも来る



★ステージショー(ロビー)

- ・キッズ・エアロビック
- ・しっぺいダンス
- ・ママフラメンコ(カラバーサ)

★おたのしみの部屋①

- ・しっぺい帽子を作ろう!
- ・UVビーズクラフト
- ・人形劇「お日さまとなかよし」

★おだいどころ

- ・にぎにぎパーティー

★おたのしみの部屋②

- ・ネイチャークラフト体験他

★えほんの部屋

- ・えほんの紹介・相談・読み聞かせ

★癒しの部屋

- ・ベビーマッサージ など

※スタンプラリー参加で景品をゲット! ※手作りパンやおやつの販売などいろいろあるよ...

～歴史を知ること、未来を見ること～

◇2014 国分寺まつり in 遠江◇

開催日:6月14日(土)

時間:9:30～16:00<雨天翌日>

会場:遠江国分寺史跡公園



主催:国分寺まつり実行委員会

後援:磐田市

※みんなで楽しむ催しがいっぱい!

○国司一行国分寺参拝

○舞楽(森町天宮神社)

○万葉相聞歌

○国分寺合唱団コンサート

○餅投げ大会(11:15, 15:45)

○蹴鞠実演と子供達との競演

○ハンドベル演奏

○箏曲演奏

○園児によるステージ

○酒井太鼓

○吹奏楽

★情報募集★

あなたの団体の情報をお寄せ下さい。

イベント・講座・会員募集・・・etcお待ちしております。

直接のご来館・FAX・Eメールにて受付します(毎月20日〆2ヶ月程度先の情報までOK!)

いわたが好き！ 市民が創る磐田！！

磐田市市民活動センターのっぽ (NoPp0)

<管理・運営 NPO法人 磐田まちづくりネットワーク> 2014年7月発行

〒438-0832 磐田市森岡150 TEL&FAX 0538-36-1890

センター：E-mail: iwata-npo@za.tnc.ne.jp URL: http://iwata-npo.org/

磐田のお宝見聞帳 URL: http://otakara-iwata.net/

No.81



7月になりました。梅雨明けは7/21頃の予定ということで、はっきりとしない空模様が続いています。

今月19日(土)には、今年度1回目の「みんなの活動応援講座」を開催します。今回は、ファシリテーター(会合時の進行役)について学ぶことで、意見を出しやすい雰囲気を作り、団体内のコミュニケーションをより円滑にして、会員一人ひとりがやりがいを持って活動に参加できること目指したいと思います。2回目は8月9日(土)に開催します。実りの多い講座ですので、どうぞ、ご参加ください。

◆センターからのお知らせ◆

★新しい印刷機になりました。

印刷がよりキレイにできます。しかも、赤黒の2色刷りが可能になりました。効果的な印刷物ができますよ！どうぞ、ご利用ください。



★新規登録団体紹介★

- 4/3 キャリア教育研究所 ドリームゲート(小中学校へのゲストティーチャー派遣、小学生のお仕事体験)
- 4/4 匂坂下自治会(自治会活動)
- 4/28 和楽の会(高齢者福祉活動)
- 5/5 勝越(かっこし)プロジェクト(山道や峠の整備、開拓、歴史探索、地域振興など)
- 6/10 静岡県電設資材卸業組合 西部支部
- 6/27 仮認定NPO法人 魅惑的倶楽部(市民活動を通じて心のユニバーサルデザインを目指している)

H26年度 みんなの活動応援講座

会議ファシリテーション初級講座

会議のプロに学ぶ!!

みんな満足! 楽しい会議の進め方

Part1 7月19日(土) 今までの会議を「楽しい会議」に変えていこう!

Part2 8月9日(土) 「楽しい」会議にするためのテクニック公開



時間 13:30 ~ 16:30

会議ファシリテーター普及協会
副代表 小野寺 郷子氏

参加費無料

どうぞ、お気軽にご参加ください。

◆助成金などの情報◆

名 称	対 象	実 施 主 体	応募締切
あしたのまち・くらしづくり活動賞 (レポート募集)	地域社会	公益財団法人あしたの日本を創る協会 ☎03-5772-7201	7/14(月)
第6回 日本都市計画協会 楠本洋二賞	まちづくり	特定非営利活動法人 日本都市計画家協会事務局 ☎03-5401-3359(土肥・小谷)	7/22(火)
Panasonic NPOサポートファンド2014年	環境・子ども	環境-特定非営利活動法人 地球と未来の環境基金 ☎03-5298-6644(美濃部・木村) 子ども-特定非営利活動法人 市民社会創造ファン ド ☎03-5623-5055(坂本・武藤)	7/31(木)
公益信託農林中金森林再生基金	環境保全	農林中央金庫 広報企画室(野田、内田) ☎03-5222-2017	7/31(木)
社会福祉助成	保健・医療・福祉	一般財団法人 松翁会 ※「静岡県社協」経由で申込要 ☎03-3201-3225	7/31(木)
第34回緑の都市賞 緑の市民協働部門	環境保全 まちづくり	公益財団法人 都市緑化機構 ☎03-5261-7191	7/31(木)
ライフキッズスポーツクラブ フランチャイズ助成金	学術・文化 子どもの健全育成	公益財団法人 ライフスポーツ財団 ☎0798-75-0105	7/31(木)

◆利用団体からのお知らせ◆

参加者
募集!!

Line-up cup 2014

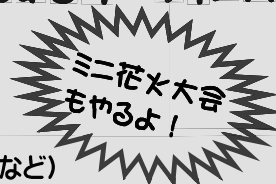
～誰もが楽しめるサーフィン大会～

7/19(土) サーフコンテスト・ビーチライブ

16:00～21:00 豊浜海岸に集まれ～!!

ビーチクリーン・チャリティービーチパーティー

(子どものヒップホップ・ベリーダンス・ロックなど)



<問合せ先>

Line-up cup 2014

実行委員会事務局

TEL.0538-33-8201

7/20(日) 親子ふれあいビーチ～海で楽しもう～

8:45 受付

9:00 子供のビーチ

サッカースクール

11:00 終了

ビーチサッカーの本代表
選手が来るヨ!

対 象:小学生 場 所:ふくつば・砂の広場

参加費:500円(保険代) 持ち物:飲物・タオル

問合せ:090-1982-1617(岩淵)

共 催: NPO法人マリプロジェクト

協 力: NPO法人ポーラスター

第3回いわたこども花火大会

主催:若者いわたネットワーク

日時:7/26(土)17:30～20:00(雨天中止)

場 所:今之浦市有地

対 象:小学校低学年まで(保護者同伴)

内 容:お囃子演奏・

持ち物:手持ち花火(打ち上げ花火は禁止)

<問合せ>

手持ち花火の一点点火

いわたこども花火大会実行委員会 ☎090-6619-4979(鈴木)



平成26年度 磐田市協働のまちづくり提案事業

いわた防災ママプロジェクト

ぜったい役立つ!

ママの防災力UP講座

託児付き



日 時:8/8(金)10:00～12:00

場 所:福田農村環境改善センター大会議室

ママ講座:朗読劇「ママが語る大震災」&おしゃべり会

キッズ講座:「こども防災体験教室」(幼稚園児～小学生対象)

<問合せ先>子どもの健康と環境を考える会

☎/FAX 0538-33-7432(鈴木)

E-mail kokenkankai@ hotm ail.co.jp

ゆ・びプロ フェスタ

日 時:8/9(土)13:30～16:30

場 所:iプラザ 2F ふれあい交流室

<内 容>

・健康吹き矢 ・折り紙

・手芸(毛糸のポンポンで動物を作ろう)他

<問合せ先> ゆ・びプロジェクト ☎34-5750(江間)



★お願い★

あなたの団体の情報をお寄せください。イベント・講座・会員募集...etc直接ご来館かFAX・Eメールにて受付します(毎月20日〆切2ヶ月程度先の情報もOK!!)

いわたが好き！ いわたを元気に！！

磐田市市民活動センター のっぽ《NoPp0》

＜管理・運営 NPO法人 磐田まちづくりネットワーク＞ 2014.8月発行
〒438-0832 磐田市森岡150 TEL&FAX 0538-36-1890
E-mail: iwata-npo@za.tnc.ne.jp
URL : <http://iwata-npo.org/>

NO.82

8月になりました。梅雨も明け夏本番、海に山にプールに！ 楽しいレジャーでついつい忘れてしまうのが、日焼け止め。そこで今回のテーマは「ついつい日焼けしちゃった時のアフターケア」です。焼きたくないのに、うっかり焼いてしまった方は必見です。ご存知の通り日焼けはやけどですから、皮膚に過度な刺激を与えず、とにかく冷やす事が重要です。水ぶくれや皮が剥けるような中度以上の日焼けの場合は、一刻も早く皮膚科医に相談しましょう。

1. 冷やす…日焼けをして半日から一日後が最も炎症がおこりやすいので、それまでにしっかり冷やす事が大切です。この時間が今後しばらくの肌質の明暗を分けます。
 2. 水分補給…まんべんなくしっかりと化粧水を浸透させます。しっかり水分補給をして、お肌を沈静させましょう。
 3. フタをする…日焼けをすると、肌表面の角質がこれ以上ダメージを受けまいよう厚く硬くなるので、水分量が極端に減って乾燥しがちです。シワシワになるのを防ぐためにも、水分を含ませた肌に油分でフタをします。
- 日焼け後のケアは大切です。センターにもいろいろな情報がありますので、是非お寄せください。

センターからのお知らせ

◆みんなの活動応援講座 ファシリテーション初級講座開催◆

会議のプロに学ぶ！！

みんな満足！楽しい会議の進め方

第1回 7月19日（土）13：30～16：30 場所：のっぽ交流スペース
講師：会議ファシリテーター普及協会 副代表 小野寺郷子



講師の小野寺郷子氏

Part. 1～今までの会議を「楽しい」会議に変えていこう！～

今回の講座では、会議ファシリテーターとは合意形成型会議の進行役で、ファシリテーションとは、参加者の主体性と可能性を引き出す技術、また参加者同士の相互作用を高める技術であるという基本を、参加者でグループを作り、実際に会議をするというワークショップを通して学びました。



まずは、自己紹介をしながら「理想の会議」とはどういうものかを体感。

＜理想の会議＞の条件とは、

1. 楽しい→明るく前向きな意見が出る
2. 意見を聴き合う→人の話をよく聴く（お互いを尊重する心）
3. 時間を守る→決められた時間内に新しい解決策をさぐり、最善を目指す、参加者全員がどきかで合意して進む

「議長」と違い「会議ファシリテーター」は、中立の立場でグループの力を引き出していきます。一番大切なことは全員が発言するように支援すること。

「議長」は、自分で決め、指示を出す人ですが、「会議ファシリテーター」は、問題が出たら「場に問う」ことが重要になります。

この時の黄金の言葉は、「皆さん、どうしましょう？」

初めて会う人同士でグループワークをしましたが、和やかな雰囲気の中、笑い声が絶えませんでした。

＜参加者の感想＞

- 「遊び心の大切さや新しい考え方が学べて良かった」
- 「全員参加型を身近な地域の中での話し合いの場で活かしていきたい」
- 「いろいろな経験、年齢の方の意見も参考になった」
- 「会議ファシリテーターになるにはスキルが必要だと思った」などなど…



次回Part. 2～「楽しい」会議にするためのテクニック公開～は、8/9(土) 13:30～16:30です。どうぞ、ご期待ください！！

◇市民活動センター登録団体へのお願い◇

H26年度市民活動パネル展を開催します

今年度もららぽーと1F 磐田市情報館にて市民活動パネル展を開催します。市民活動センターに掲示してあるパネルの内容が古かったり、色あせたりしたものも見られます。是非一度ご確認ください対応をお願いいたします。

※内容が古い物・色あせた物はパネル展に出しませんので、ご了承ください。

※パネルの更新（修正・変更）は、8月6日（水）までをお願いします。

パネル展展示期間

期 間：8月8日（金）～8月17日（日）

場 所：ららぽーと磐田 1F 磐田市情報館



助成金情報

助成金名	応募締切	対象・備考	分野	申請書請求方法
公益財団法人SBI子ども希望財団 平成26年度 助成金申請	8月29日	SBI子ども希望財団では、施設充実事業として、子ども達の入所施設の改善・充実を図るための支援を行っています。本年度は、児童養護施設における「地域小規模児童養護施設」の新設および「分園型の小規模グループケア」の新設を対象とした支援を予定しています。	子ども	サイトよりダウンロード
特定非営利活動法人日本チャリティプレート協会 チャリティプレート助成金（平成26年度）	8月31日	障害者（重複を含む、以下同じ）が通う小規模作業所、アクティビティ・センター（自立生活センター、グループホーム）などで、特に緊急性が明確である団体（法人である必要はない）に、設備・備品・車両の助成を行う。	福祉	電話連絡
日本財団 2014年度 青バト助成申請	9月30日	申請時に、「青色回転灯を自動車に装着して適性に自主防犯パトロールを実施することができる団体であることの証明書」を所持し、活動している団体。	防犯	サイトよりダウンロード
特定非営利活動法人日本NPOセンター TechSoup Japan ソフトウェア寄贈プログラム	随時	TechSoup（テックスープ）は、社会問題の解決のために活動する世界中の民間の非営利団体が最大限の力を発揮できるよう、ソフトウェアなどのIT製品を提供するほか、ITのサポートを行います。	NPO全般	サイトよりダウンロード

情報コーナー

◆親子で、うさぎ山をのんびりてくてく、お散歩しましょ◆

うさぎ山のあおぞらおさんぽ会

日 時：平成26年 9月 11日（木） 10:00～11:30 （受付開始9:30～球場側駐車場）

場 所：うさぎ山公園（磐田市鎌田2262）

参加費：¥100/親子（保険代含む）

持ち物：帽子、水筒、ビニール袋、着替え

※野外活動できる服装（長袖、長ズボン）でおこしください。

※雨天中止です…ホームページをチェックしてください。

お問合せ・申込み：みんなでうさぎ山を楽しむ会 担当：兼子

TEL:0538-34-0095 メール:taka3495@oregano.ocn.ne.jp

ホームページ:http://sites.google.com/site/weloveusagiya/



★情報募集★

あなたの団体の情報をお寄せ下さい。
イベント・講座・会員募集…etcお待ちしております。
来館・FAX・Eメールにて受付します（毎月20日×2ヶ月程度先の情報までOK!!）



いわたが好き！ いわたを元気に！！

磐田市市民活動センター のっぽ (NoPpO)

<管理・運営 NPO法人 磐田まちづくりネットワーク> 2014. 9月発行

〒438-0832 磐田市森岡150 TEL&FAX 0538-36-1890

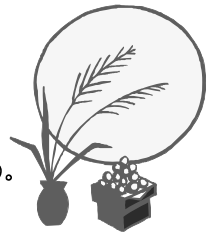
E-mail: iwata-npo@za.tnc.ne.jp

URL : <http://iwata-npo.org/>

No.83

朝晩は少し涼しくなりました。皆さんいかがお過ごしですか？今年には体温に近い猛暑日があったり、ひと月分の雨量が1日で降り、各地で水害が出たりと自然の猛威の凄まじさを感じます。こんな時、私たちはどうすればよいのでしょうか？「危機意識を持ち自分で出来る備えをしましょう」「5年間保存できる水があります」「家具は必ず固定しましょう」「大切なことは日頃、ご近所さんと仲良くする事です」と、最近受けた講座で学びました。

9月は防災週間があります。皆さんのアンテナを高くして重要な情報をキャッチしましょう。センターには、いろいろな情報が入りますので、お気軽にお立ち寄りください。



★センターからのお知らせ★

◆平成26年度 みんなの活動応援講座 会議ファシリテーション初級講座 の開催◆

会議のプロに学ぶ！「みんな満足！楽しい会議の進め方」

Part2～「楽しい」会議にするためのテクニック公開～



8月9日(土) 13:30～16:30 磐田市豊田支所 のっぽ交流スペースにて

講師: 会議ファシリテーター普及協会 副代表 小野寺 郷子氏

今回は、3つのグループワークを行いました。

① 「全員発言させる7つの方法」

1.雰囲気づくり 2.紙などに書かせる 3.グループで話させる 4.具体的な資料を用意する 5.ブレインストーミングの活用 6.回転発言 7.指名



② 「コミュニケーションの7段階」

大切なのは、「観る→聴く→問う」のサイクルがスムーズに行われることです。

この中でも最も重要なのは「よく観る」ことです。そして、良い所を探し「褒める」ことにチャレンジしましょう。「よく観てごらん」この言葉掛けが大切！



③ 「話し方問題」

普段何気なく言ってしまう言葉、お互いの言い分をくみ取っているように思わせる言葉、この裏に隠された心理、それを聞いている人たちがその言葉をどう捉えるのか...奥が深い内容でした。

参加者からは「この講座で学んだことを活動や職場、日常生活でも活かしていきたい」という感想が寄せられました。この学びを大切に、皆で楽しくまちづくりをすすめていきましょう。



◆H26年度「市民活動パネル展」を開催しています◆

期 間: 8月25日(月)～9月3日(水)

会 場: ららぽーと磐田 1F 磐田市情報館

○ 出展している団体は「磐田が好き！ 磐田を元気に!!」の思いを持って活動している皆さんたちです。今年も「いいね!シール」をたくさん貼ってね。



～助成金情報～

助成金名	応募締切	対象・備考	分野	申請書請求方法
第8回かめのり賞 公益財団法人かめのり財団	9月12日	日本とアジア・オセアニアの若い世代を中心とした相互理解・相互交流の促進や人材育成に草の根で貢献し、5年以上活動実績のあるNPO、団体または個人を顕彰	国際	サイトよりダウンロード 03-3234-1694
読売福祉文化賞 (社福)読売光と愛の事業団	9月30日	①福祉全般を対象とする「一般分野」②豊かで活力のある長寿者社会を目指して高齢者を支援する活動を対象とする「高齢者福祉分野」の各部門で21世紀にふさわしい福祉活動に取り組む団体、また個人	福祉	サイトよりダウンロード 03-3217-3473
2014年度子どもたちの「こころを育む活動」 子どもを育む総合フォーラム	9月30日	①学校と関わりながら、地域、家庭、企業などいろいろな立場の人と共に活動②学校、NPO団体、などの団体で、活動の主体は問わない③自治体で子どもたちの「こころを育む活動」	子ども	サイトよりダウンロード 03-5521-6100
第10回TOTO水環境基金 TOTO株式会社 総務部 総務第2グループ	9月30日	①水環境や生物多様性の保全・再生・CO2削減など地域環境保全に寄与する②目的や内容が明確で、プロジェクトの必要性、重要性、実現性が高い③地域の暮らしに根ざした活動	環境	サイトよりダウンロード 093-951-2224

～エコキャップdeボランティア～

★市民活動センターでペットボトルのキャップを回収しています★
ペットボトルのキャップを集めて、世界の子どもたちに
ワクチンを届けよう！皆さまのご厚意を大切にします



キャップ累計個数 **6,848,740個**
ワクチン **8,222.0人分**
CO₂削減効果 **51799kg**
(2014.8.20現在)

▼キャップを持ってきていただいた団体▼(順不同)

磐田市商工会女性部・NPO法人ふくでハッピー・ハンス・竜洋西小学校・磐田第一中学校・磐田地区退福共・子育て相談室・磐田暮らしの足を考える会・青春窓辺の会・ベストフレンズ・豊田北保育園保護者会・竜洋幼稚園・豊田コミュニティセンター・年金磐田・ふれあい会館・豊田地区社会福祉協議会・磐田市社会福祉協議会・御厨公民館・NPO法人アイあい・第二遠州の園・万葉サークル・上新屋自治会・六上自治会・みんなでうさぎ山を楽しむ会・このとり保育園・豊田中学校・神明中学校・磐田南小学校・グリーンハウス・エージーエス・キッズキャッスル親の会・ボーイスカウト磐田地区第3団・田町自治会・磐田税務署 他
ご協力ありがとうございました。

～情報コーナー～

平成26年度 磐田市協働のまちづくり提案事業

いわた防災ママプロジェクト
せったい役立つ！
ママの防災力UP講座

託児付き



「ベテランママから学ぶ子どもを守るテクニック」

日時:10/14(火)9:30~12:00

場所:豊田コミュニティセンター2F 会議室

内容:体験セミナー&おしゃべり会

定員:30名 (飲み物代100円)

<問合せ先>子どもの健康と環境を考える会

☎/FAX 0538-33-7432(鈴木)

E-mail kokenkankai@hotmail.co.jp

～中東遠地域づくりシンポジウム～

2014年度 NPOプレゼント講座in掛川

◇第1回 木の文化や歴史を生かしたまちづくり◇

日時:9月14日(日) 13:30~16:30 参加費:無料

講師:掛川まちづくり(株)取締役 東宮 照男氏 会場:大日本報徳社大講堂:TEL 0537-22-3016

問合せ・申込先:NPO法人まちづくり磐田ネットワーク 担当:三輪

☎/FAX 0538-36-1890 E-mail center@za.tnc.ne.jp



★情報募集★

あなたの団体の情報をお寄せ下さい。
イベント・講座・会員募集・・・etcお待ちしております。
直接のご来館・FAX・Eメールにて受付します(毎月20日〆2ヶ月程度先の情報までOK!)



いわたが好き！ 市民が創る磐田！！

磐田市市民活動センターのっぽ (NoPp0)

<管理・運営 NPO法人 磐田まちづくりネットワーク> 2014年10月発行

〒438-0832 磐田市森岡150 TEL&FAX 0538-36-1890

センター：E-mail: iwata-npo@za.tnc.ne.jp URL: http://iwata-npo.org/

磐田のお宝見聞帳 URL: http://otakara-iwata.net/

No.84



虫の音に秋の深まりを感じる頃となりました。イベントも目白押しの季節です。皆さんはどんな秋を楽しんでいらっしゃいますか？

今月6日は十三夜。これは日本独自の風習で、月見団子だけではなく栗や枝豆をお供えして収穫に感謝する日でもあります。美しい月が見られるといいですね。

センターには、助成金情報やイベント情報がたくさん届いています。どうぞ、お気軽に足を運んでください。

◆センターからのお知らせ◆

★第3回のっぽ情報ひろば開催

日 時：11月1日(土)13:30～16:00

場 所：豊田支所内 のっぽ交流スペース

対象者：のっぽ利用者、市民活動団体一覧に記載されている団体、これからボランティアをしたい方など

*各団体のイベント情報などを紹介しあったり、活動時の困りごとなどを話し合ったりしながら、皆さんの活動の充実を図る集まりです。わいわい、ガヤガヤ気楽な雰囲気ですので、初めての方も安心してご参加ください。お申込みをお待ちしています。

参加者
募集!!

★新規登録団体紹介★

7/4 磐田救護勉強会(地域力としての事故や被災時の対応能力の向上を目指す)

9/1 磐田南高校 同窓会 豊田支部(同窓会として地域活動への参加や協力)

9/10 磐田未来クラブ(「ヤングアメリカンズ」を開催し、子どもちに自己肯定感向上、積極的な自己表現、異文化コミュニケーションの場を提供する)

9/16 こどもアートサークルTette(未就園児とその保護者を対象に造形活動を支援し、皆で子どもの成長を見守り、楽しめる場を作る)

◆助成金などの情報◆

名 称	対 象	実 施 主 体	応募締切
2015年度助成(申請者のためのガイド)	地域社会他	公益財団法人 大阪コミュニティ財団 *冊子がのっぽにあります。どうぞ、ご覧ください。	10～11月
平成26年度エクセレントNPO大賞	社会貢献活動	「エクセレントNPO」をめざそう市民会議事務局 ☎03-3548-0511 ホームページよりダウンロード可	10/17(金)
公益信託愛・地球博開催地域社会貢献活動基金	社会貢献活動	三菱UFJ信託銀行「あいちモリコロ基金係」 アドレス: http://www.morikorokikinn.jp/	10/31(金)
認定NPO法人取得資金の助成	障害児・者 高齢者	公益財団法人 損保ジャパン記念財団 ☎03-3349-9570	10/31(金)
2014年度 国内助成プログラム	地域、仕事創出、 担い手育成	公益財団法人トヨタ財団 http://www.toyotafound.or.jp/	10/31(金)

この他、「CANPAN助成制度」で検索すると様々な助成金情報が出てきます。どうぞ、ご覧ください。尚、センターでは、申請書の書き方などの相談にも応じています。電話で申し込み後、来館してください。

◆利用団体からのお知らせ◆

磐田ジュニアホスティングクラブ

ユースホステルを利用した日本で唯一の小学生を主体とした旅行クラブです。失敗や楽しい体験が学びとなって子どもたちは成長していきます。手伝ってくれるリーダー(大人)を募集中!!関心を持ってくれた方は、ぜひご連絡ください。

連絡先：米津(090-2618-7293)



いわたゆきまつり実行委員会

主管*若者いわたネットワーク(WIN)*

私たちの活動のメインイベント「いわたゆきまつり」の季節がやってきます。100トンの雪を持ってきて、子どもたちを喜ばせよう! すてきな冬の思い出を作ってもらおう!というイベントです。

「ボランティアに興味がある。子どもが好き。友だちの輪を広げたい」きっかけは何でもかまいません。一緒にステキなイベントを作りませんか?

活動内容:いわたゆきまつり開催の企画・運営 対象:18歳以上35歳までの男女

連絡先:磐田市役所 市民活動推進課(0538-37-4886)担当:吉武

※"いわたゆきまつり"ホームページも見てね!



講演会「認知症・介護のこと考えてみませんか？」

～認知症を理解して先手必笑!～

日 時:10月22日(水) 10:00～11:00

場 所:ワークピア磐田

講 師:なかよしサービス指定居宅介護支援事務所 所長 鈴木美喜代氏

主 催:いわたすみれの会・全国年金受給者連合会磐田協会

問合せ先:河合090-5038-6003

入場無料



いわたキラ輪サイクリング

～自転車にのって「いわた」を満喫しよう!～

日 程:11月2日(日)予備日:11月3日(月祝)

集合場所:磐田市豊田町河川敷

参加対象:100kmコース200名(中学生以上)・25kmコース100名(小学5年生以上)

参加費:全コース4000円(小学生2000円)

募集締め切り:10月17日(金)

主催・問合せ先:一般社団法人 磐田青年会議所 ☎0538-37-1616



<ちょっとお知らせ>

齋藤正志氏が、かぶと塚公園とその近辺で秋の実を採って来ていただきました。「分類してあるので、展示してみんなで見てください。その後、欲しい方に差し上げて下さい」とのことでした。

椎の実、榎の実、槲の実、松ぼっくりなど…

こんなにたくさんの種類を見たのは初めてです。

のつぼの受付向かいのカウンターに展示しました。

どうぞ、皆さん見に来てください。

欲しい方は遠慮なくお申し出くださいな。



どんぐりたちが勢揃い!!

★お願い★

あなたの団体の情報をお寄せください。イベント・講座・会員募集…etc直接ご来館かFAX・Eメールにて受付します(毎月20日〆切2ヶ月程度先の情報もOK!!)

いわたが好き！ いわたを元気に！！

磐田市市民活動センターのっぽ《NoPp0》

＜管理・運営 NPO法人 磐田まちづくりネットワーク＞ 2014.11月発行
〒438-0832 磐田市森岡150 TEL&FAX 0538-36-1890
E-mail:iwata-npo@za.tnc.ne.jp
URL : <http://iwata-npo.org/>

NO.85

11月になりました。日に日に寒さも増しているように思います。

さて、11月と言えばボジョレー・ヌーボーの解禁ですね。しかし、なぜワインに解禁日があるのでしょうか？

ボジョレー・ヌーボーはフランスのブルゴーニュ地方、ボジョレー地区で作られる今年最初の赤ワイン！

1967年までは解禁日がありませんでした。もともとこのヌーボーはボジョレの中でも非常に人気のあるワインであり、市場に出せば売れるものですから、各メーカーが我先にと出荷するようになりました。そして、この競争がエスカレートしてまだワインとして出荷できないものまで市場に出回るようになり、消費者の信頼を損なう事態に陥ってしまったのです。そこで“ボジョレー・ヌーボー”というブランドを守るためにフランス政府によって解禁日が定められたというわけです。

解禁日は世界中共通で、11月第三木曜日(2014年は11月20日)となっています。

日本はもっとも東に位置するため、日付変更線の影響で、世界中で最初に解禁日を迎える国となっているのを皆さんご存知でしょうか？くれぐれも飲みすぎにはご注意ください。

センターにもいろいろな情報がありますので是非お寄りください。

センターからのお知らせ

◇市民活動センター登録団体へのお願い◇

H26年度第2回市民活動パネル展を開催します

55ぽーと1F 磐田市情報館にて今年度2回目の市民活動パネル展を開催します。市民活動センターに掲示してあるパネルの内容が古かったり、色あせたりしたものも見られます。是非一度ご確認いただき対応をお願いいたします。

※内容が古い物・色あせた物はパネル展に出せませんので、ご了承ください。

※パネルの更新(修正・変更)は、12月10日(水)までをお願いします。

パネル展展示期間

期 間：12月15日(月)～12月25日(木)

場 所：ららぽーと磐田 1F 磐田市情報館



助成金情報

助成金名	応募締切	対象・備考	分野	申請書請求方法
公益財団法人河川財団 平成27年度河川美化・緑化助成事業	11/28	公益社団法人ゴルフ緑化促進会と連携して、我が国の国土を緑で美しくする運動の一環として行っているものであり、ゴルフの皆様の協力金で、国、地方公共団体、各種法人等が実施する河川やその周辺における植樹等への助成を通じて、河川環境の向上に寄与しようとするものです。	環境	サイトよりダウンロード後電子メールにより申請
公益財団法人日本河川協会 平成27年度「きれいな川と暮らそう」基金	11/30	きれいな川、親しめる川と共に暮らすため、川や水辺で活動を行っている学校や市民団体に対し、活動資金を助成します。水資源確保・河川美化清掃・水質保全などの水環境保全活動	環境	サイトよりダウンロード
株式会社タカラレーベン チャレンジ応援プロジェクト	11/30	新しいことに挑戦したい・昔ながらの伝統を守りたい・子どもたちのために何かをしたいなど、「志」を持った団体、個人のチャレンジを応援します。	社会貢献	サイトよりダウンロード
独立行政法人国立青少年教育振興機構 平成27年度 子どもゆめ基金助成金(一次募集)	12/3	・子どもの体験活動 ・子どもの読書活動 ・子ども向け教材開発・普及活動	子ども	サイトよりダウンロード

情報コーナー

◆手作り雑貨のお店 はれのひ 16th◆

フリーマーケット開催

日時：平成26年 11月 11・15日(火・土) 10:00~12:00

雨天...11日→12日(水)に延期/15日(土)→中止

場所：磐田市明ヶ島・上野さんちのお庭(サンクス明ヶ島店の交差点から南へ約300m)

※出店作家 & 最新情報はブログでチェック♪ <http://harenohi.hamazo.tv/>

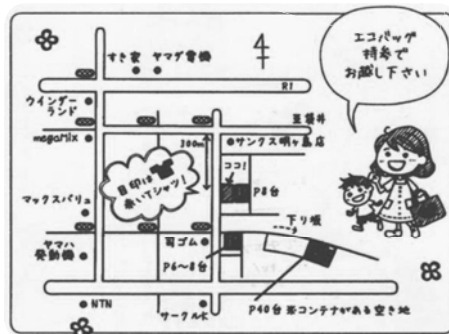
開店待ちの列は、「クラフト雑貨&菓子」コーナーと「布小物」コーナーの2つに別れています。先に見たい、お目当ての品がある方へお並びください。

北のお庭 クラフト雑貨・菓子

木工品・おじいちゃんのみめいす
クリスマスリース・室内お正月飾り
クリスマスカード・カレンダー
けしごむはんこ・名入れタグ
スイーツデコ(マグネット、鉛筆など)
革小物(携帯ケースなど)・多肉植物
ピアス&イヤリング・ポストカード
ジャム・饅頭菓子・手作りパン

南のお庭 布小物

ハンカチ・上靴袋・バッグ・マスク
移動ポケット・パネポーチ
グッファイブ・ネックウォーマー
スヌード・フェルトのおもちゃ
アクリルたわし・コップマグブラシ
リパティ小物(ヘアピン、ヘアゴムなど)



◆第25回ドルチェであなたとピアノのめぐり逢い◆

ソロと連弾と2台のピアノによるピアノ音楽の愉しみ Vol.2

～フランスとロシアの音楽～

日時：平成26年11月 30日(日) 開場:13:30 開演:14:00

場所：DOLCE倉庫(磐田市福田6085) TEL:0538-55-2187

参加費：一般2500円(会員2000円)

曲目：ラヴェル：古風なメヌエット(ソロ) ・亡き王女のためのパヴァーヌ(ソロ)
・ボレロ(連弾) ・ラ・ヴァルス(2台のピアノ)

ストラヴィンスキー：パトルーシユカからの3楽章(2台のピアノ)

ラフマニノフ：組曲第1番Op.5「幻想的絵画」(2台のピアノ) 舟歌、夜一番、涙、復活祭

お問合せ：福田音楽愛好会「アンダンテ」事務局 TEL:0538-55-2243

DOLCE倉庫を育てる会 TEL:0538-58-1422

第25回ドルチェであなたとピアノのめぐり逢い
ソロと連弾と2台のピアノによる
ピアノ音楽の愉しみ vol.2
～フランスとロシアの音楽～
南雲竜太郎・小杉真二

【日時】2014.11.30(日) 開場 P.M.1:30
開演 P.M.2:00

【場所】DOLCE倉庫 (磐田市福田6085) TEL:0538-55-2187

【曲目】ラヴェル：古風なメヌエット(ソロ)
亡き王女のためのパヴァーヌ(ソロ)
ボレロ(連弾)
ラ・ヴァルスのピアノ
ストラヴィンスキー：パトルーシユカからの3楽章(2台のピアノ)
ラフマニノフ：組曲第1番Op.5「幻想的絵画」(2台のピアノ)
舟歌、夜一番、涙、復活祭

※演奏曲目は変更になる場合がございます。予めご了承ください。

●主催：福田音楽愛好会「アンダンテ」
●後援：福田音楽愛好会、磐田市文化振興財団
●協賛：磐田市教育委員会、公益財団法人磐田市文化振興財団
●協賛：磐田市教育委員会、公益財団法人磐田市文化振興財団
●協賛：DOLCE倉庫を育てる会
●チケット：一般2500円(会員2000円)
●チケット：一般2500円(会員2000円)
●チケット：一般2500円(会員2000円)
●お問い合わせ：アンダンテ事務局 TEL:0538-55-2243
DOLCE倉庫を育てる会 TEL:0538-58-1422

◆中東遠地域づくりシンポジウムin磐田◆

減災をめざしたまちづくりに向けて

日時：平成26年12月 6日(土) 13:30~16:30

場所：磐田市総合健康福祉会館 iプラザ 2階ふれあい交流室

参加費：無料

内容：話題提供

テーマ「子どもたちを守りながら災害を乗り越えるために」

平成26年度磐田市協働のまちづくり提案事業委託「いわた防災ママプロジェクト」
子どもの健康と環境を考える会 代表 鈴木弥栄子 氏

パネルディスカッション

テーマ「減災をめざしたまちづくりに向けて」

コーディネーター 静岡大学人文社会科学部教授 日詰 一幸 氏

パネリスト 磐田市自治会連合会会長 杉田 友司 氏

磐田市社会福祉協議会 大杉 昌弘 氏

ボーイスカウト豊田第2団団長 兼子 孝宏 氏

お問合せ：NPO法人磐田まちづくりネットワーク 担当:三輪

TEL&FAX:0538-36-1890 E-mail:center@za.tnc.ne.jp

★情報募集★

あなたの団体の情報をお寄せ下さい。
イベント・講座・会員募集...etcお待ちしております。
来館・FAX・Eメールにて受付します(毎月20日/2ヶ月程度先の情報までOK!!)



パネル展

実施期間：8月25日(月)～9月3日(水)

開催場所：ららぽーと磐田1階 磐田市情報館

パネル数：24枚

この会場では、パネルを見た方が団体の活動に対して、「いいね！」シールを貼ってもらいました。結果は、別紙のとおりです。

12月もこちらの会場で、パネル展を開催予定です。クリスマスシーズンに合わせ、団体からの催しも計画されています。



実施期間：10月25日(土)～26日(日)

開催場所：竜洋公民館(竜洋地区文化祭)

パネル数：11枚

全体会場の一番隅の会場で、公民館活動の紹介パネルと同じ部屋で展示しました。



ららぽーと 市民活動パネル展 いいねシール得点結果

順位	団体名	得点
1	磐田ジュニアホステリング	31
2	WIN(若者いわたネットワーク)	26
3	いわたわんこ	25
4	NPO法人 スポーツコミュニティ・ポースター	24
5	国分寺まつり実行委員会	17
	みんなでうさぎ山を楽しむ会	
	NPO法人 こころのサポートひだまり	
6	NPO法人 桶ヶ谷沼を考える会	15
7	NPO法人 こどもの森	13
8	ともりあ朗読の会 ぬくもり	12
	NPO法人 COMPAS	
9	いわた子育てネットわわわ	11
	NPO法人 マリンプロジェクト	
10	子どもの健康と環境を考える会	9
	NPO法人 サンサンいわた	
	NPO法人 ひつじの会 たんぽぽ共同作業所	
11	NPO法人 磐田ふれあい基金協会	8
12	NPO法人 プロジェクト7	6
	ボーイスカウト豊田第2団	
	NPO法人 ふくでハッピーハンズ	
13	あお空衆	5
14	獅子ヶ鼻トレッキング サポータークラブ	4
15	NPO法人 いきいき・いわた	3
	磐田国際交流協会	

事業報告書(中間報告)

団 体 名	<p>【市民活動団体】 NPO 法人こどもの森 【市担当課】 健康増進課</p>
事 業 名	未来の子育て世代への食育～若者が元気なまちづくり
事業概要	<p>思春期後期の高校生は、ファッションや美容への興味が高まり、過度なダイエットや偏食などにより食生活が乱れやすい傾向にあります。</p> <p>食生活の乱れは、将来的に生活習慣病につながることから、食育の推進を目指すNPO法人こどもの森と健康長寿のまちづくりを目指す健康増進課が協力して、高校生を対象に「食」についての意識を高め、正しい食生活を身につけることができる講座を実施しています。</p>
効果測定指標	<ol style="list-style-type: none"> ① いわた茶を楽しむ・地元の和菓子を知る ② 自分の食事をみつめよう（自分の食事を見直し、食生活の課題を見つける） ③ 食事のマナーを体験する（食卓での礼儀作法を学ぶ） ④ 食文化を学ぶ（伝統的な食文化を学ぶ：おせち料理） ⑤ 磐田市の特産物の知識を得る（磐田の冬野菜の収穫体験・調理・講話）
実施状況	<p>・実施の様子</p> <p>第1回：いわた茶を楽しむ・地元の和菓子を知る 8月16日（土） （高校生6人、親子10組） おいしいお茶の入れ方、和菓子づくりの実践</p> <p>第2回：自分の食事をみつめよう 磐田北高校 1年生 9月8日～9月12日：7クラス 磐田農業高校1年生 10月20日～10月21日：5クラス 計12回</p> <p>第3回：食事のマナーを体験しよう 磐田西高校3年生 9月9日 2クラス 磐田北高校3年生 9月16日、24日 2クラス （磐田農業高校生活科学科 11月28日 1クラス）</p> <p>・ターゲットを高校生に定め、市内全ての高校に事業の説明に伺い、高校生の協力を依頼した。 ・「自分の食事をみつめよう」、「食事のマナーを体験しよう」の講座は、各高校に出向き、高校の教室等を利用して実施した。</p>
進捗状況	<p>実施した講座</p> <p>第1回 いわた茶を楽しむ・地元の和菓子を知る（8月16日） 第2回 自分の食事をみつめよう（9月8日～10月21日：2高校） 第3回 食事のマナーを体験しよう（9月9日～9月24日：2高校）</p> <p>今後の実施予定</p> <p>第3回 食事のマナーを体験しよう（11月28日：磐田農業高校） 第4回 伝統的な食文化を学ぶ：おせち料理 （11月19日 磐田北高校、12月11日 磐田農業高校） 第5回 磐田の冬野菜の収穫体験・調理・講話（12月20日）</p>
事業成果 (見込み)	<p>高校生の食に対する意識の向上</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ミニやごちゃんの意味と置き方（配膳）を理解する。 ・食事の大切さ、バランスよく食べることの大切さを理解する。 ・磐田市の特産物（冬野菜）を知る。

事業報告書（中間報告）

団体名	【市民活動団体】子どもの健康と環境を考える会 【市担当課】危機管理課
事業名	「いわた防災ママ」プロジェクト ～ママの家庭防災力と自助意識の向上～
事業概要	○子育て中の女性を中心に自助意識の向上を目指す。 ○女性が自主防災組織に参加しやすい環境づくりを整える。 ○原子力災害について正しい知識を身に着ける。
効果測定指標	【企画提案書の「解決する課題」・「期待される効果」】や、【「仕様書」の4.求める効果】にある内容を、どのように成果として表すか。 ○アンケートにより参加者や自治会役員の方の意識がどう変わったかを明示する。
実施状況	<ul style="list-style-type: none"> ・実施の様子 ・「効果測定指標」の内容を数値や理解度の段階などを設定して、アンケートや実施の様子などから成果をわかりやすく表示すること。 <p>○講座に参加していただいた女性の方が自ら考えていただいた大規模災害時の防災対策の一例です。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・近所の人と食事等をする事で家族情報の交換。 ・災害時に実施する役割を全員に理解してもらうため、例年実施している訓練を男女の役割を変更し実施する。 ・家族で落ち合う場所を確認する。 ・トイレが使用できないので災害トイレの用意、ペットの消臭剤の活用。 ・心のケアとして、避難所でできる楽しい事（ゲーム、読書等）を用意する。 <p>○9月に実施した防災訓練結果において、自治会長、防災会長からの反省の一例です。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・女性の参加が少なかったため、来年度は周知方法の仕方を検討したい。 ・女性の防災への関係をもっと多くしていかなければいけない。女性目線での防災訓練の実施。 ・女性も可搬ポンプによる放水訓練をやってくれて良かった。
進捗状況	<p>事業計画に基づき事業が進められているか、計画を進める中で内容の変更等が生じたことがあったか、今後の計画予定など。</p> <p>○計画通りに進められている。また、当初の計画以外にも「非常食クッキングスクール」や役員の方を対象に「避難所運営図上訓練」を計画中です。</p>
事業成果（見込み）	<p>現在までの成果と、今後の見込みなど。</p> <p>○実施状況から</p> <ul style="list-style-type: none"> ・講座に参加していただいた女性の方の防災意識が向上している。 ・自治会長、自主防災会長の研修の結果、訓練に対する女性の大切さが伝わりつつある。

事業報告書(中間報告)

団体名	【市民活動団体】特定非営利活動法人 アイあい塾 【市担当課】学校教育課
事業名	チャレンジ！私のレベルアッププロジェクト
事業概要	教育支援センターに通級する子供たちとプロ職人が交流し、いろいろな体験を通して、作り上げる喜びや達成感を味わっていく。達成感を感じることで自分に「自信」を持ち、学校生活復帰への支援を行う。
効果測定指標	<ul style="list-style-type: none"> ・児童生徒、保護者に、活動についての感想や意識の変化を聞く ・「家族との関わり」について、児童生徒、保護者にアンケートを実施。 ・学校への復帰、一部復帰の状況調査 ・指導員から見た、児童生徒、保護者の変容
実施状況	<p>○調理指導より</p> <ul style="list-style-type: none"> ・近くの農家から畑を借り、種まきから野菜作りの体験をすることで、農作業の大変さや喜びを体感することができた。 ・育てた野菜（キュウリ、ナス、トマト、ピーマン等）を調理することで、食材に感謝の気持ちを持って取り組むことができた。 ・プロの調理人から専門的な指導を受け、真剣にまた、意欲的に取り組むことができた。 ・野菜嫌いな子が調理後の会食時に、皿いっぱい野菜を完食した。後日、その子の母親は「外食した際に、家族の誰もが見向きもしなかったキャベツの千切りを全部食べ切った」と嬉しそうに報告してくれた。偏食を失くそうとする姿が見せられた。 ・全員が習ったことを参考にして、家族のためにみそ汁を作った。父親から「母さんが作るみそ汁と同じだ」という感想を得た子どももいた。また、祖母の家まで出かけて、みそ汁を作った女子生徒もいた。 ・親の会で「調理はどこまでやらせたらいいのか」という発言があり、調理体験が家族の話題となっていることを感じた。 <p>○洋裁指導より</p> <ul style="list-style-type: none"> ・上靴入れ、犬の服、ペンケースなど、自分が今必要としている物を作った。中には、パーカーを作った女子生徒もいた。予想以上の出来栄に、子ども一人ひとりの表情から成就感・満足感を感じた。今まであまり会話のなかった親子が、家の中での会話が増えてきている。 ・「こんないい物ができるとは思わなかった」と連絡ノートに感想を書いてきた母親がいた。我が子を見直す場にもなったようだ。 ・数点の作品を母親にプレゼントし、親子関係の修復に努めた男子生徒もいた。 ・「先生」「先生」と、感謝の気持ちが溢れた言葉に感動を覚えた。 <p>○手染め指導より</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子ども同士が互いに認め褒め合っている姿はコミュニケーションでもあるのだと感じた。 ・親の会に出席していた保護者の中には、手染めに参加する方もいた。完成した作品を親子で褒め合っている姿を見ると指導員に尽きる。 ・作ったバンダナやTシャツは今後の活動にも使ってもらえると聞き、喜びを感じている。 <p>○竹細工指導より</p> <ul style="list-style-type: none"> ・竹とんぼ、紙鉄砲づくりの作業を見て、経験値の差が顕著に現れるも

	<p>のだなと感じた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・あすなろを卒業した子ども達も参加してくれ、交流の輪が広がった。 ・昼食の流しそうめんでは保護者、指導者、卒業生が多数参加し、一大イベントとして開催することができた。率先して動いてくれた子ども達のお陰で、時間通りに終わることができた。 <p>○消しゴムはんこ指導より</p> <ul style="list-style-type: none"> ・美術の授業を受けていない子ども達は美的センスや色彩感覚が乏しい。そのような子ども達にとっては、大変興味深い内容であった。 ・短絡的に物事を考えがちな子どもにとって、カッターでこつこつと粘り強く作業を進めることは大変有意義な時間であった。 <p>○指導員より</p> <ul style="list-style-type: none"> ・すべての活動において、子ども達の満足度は100%であり、興味深い活動と思われる。 ・年度当初は、来客に対して極端に緊張した態度をとっていたが、現在はそのような姿は全く見られず、普段どおりに活動している。 ・食生活が乱れている保護者が、連絡ノートに、この事業に対する感謝の言葉を書いてきている。 ・活動日が親の会と同一曜日のため、保護者の理解も得られやすく、親子で参加する姿も増えてきている。 <p>○学校への一部復帰</p> <ul style="list-style-type: none"> ・追跡して比べると、学校への一部復帰日数が増加傾向にある。 6月は延べ13日→9月は18日 <p>○通級生の増加</p> <ul style="list-style-type: none"> ・普段、体験できない活動が多く、入級する児童生徒が増加傾向にある。 6月の7人→9月の13人 ・人数の増加により、いろいろな場面で集団として意識するようになってきている。また、競争心も芽生えつつある。
進捗状況	<p>○実施した事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・七夕会での調理指導 7月 9日 ・洋裁指導 7月 15日、22日 ・竹細工体験（流しそうめん）指導 8月 4日 ・手染め指導 9月 9日、16日 <p>○今後の実施予定事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・消しゴムはんこづくり指導 10月 28日 ・サツマイモを使っでの調理指導 11月 25日 ・綿くり体験指導 1月 13日 ・マスコットづくり指導 1月 20日、27日 ・お別れ会での調理指導 2月 3日
事業成果(見込み)	<ul style="list-style-type: none"> ・食に対する意識の高揚 ・他者への感謝の心育成(感謝の会2月3日) ・親子のコミュニケーションの広がり ・コミュニケーション能力の向上 ・学校復帰率の向上、復帰者の増加

H26 年度 みんなの活動応援講座 開催しました！

会議のプロに学ぶ！「みんな満足！楽しい会議の進め方」

会議ファシリテーション初級講座

Part1～今までの会議を「楽しい」会議に変えていこう！～



7/19(土)13:30～16:30 のっぽ交流スペースにて

講師：会議ファシリテーター普及協会 副代表 小野寺 郷子氏 今回の講座では、**会議ファシリテーター**とは**合意形成型会議の進行役**で、**ファシリテーション**とは、**参加者の主体性と可能性を引き出す技術**、また**参加者同士の相互作用を高める技術**であるという基本を、参加者でグループを作り、実際に会議をするというワークショップを通して学びました。

まずは、自己紹介をしながら＜理想の会議＞とはどういうものかを体感。

＜理想の会議＞の条件とは、

1. **楽しい**→明るく前向きな意見が出る
2. **意見を聴き合う**→人の話をよく聴く(お互いを尊重する心)
3. **時間を守る**→決められた時間内に新しい解決策をさぐり、最善を目指す、参加者全員がどこかで合意して進む

「議長」と違い「会議ファシリテーター」は、中立の立場でグループの力を引き出していきます。一番大切なことは**全員が発言**するように支援すること。

「議長」は、自分で決め、指示を出す人ですが、「会議ファシリテーター」は、問題が出たら

＜場に問う＞ことが重要になります。

この時の黄金の言葉は、「**皆さん、どうしましょう？**」

初めて会う人同士でグループワークをしましたが、和やかな雰囲気の中、笑い声が絶えませんでした。

<参加者の感想>

「遊び心の大切さや新しい考え方が学べて良かった」

「全員参加型を身近な地域の中での話し合いの場で活かしていきたい」

「いろいろな経験、年齢の方の意見も参考になった」

「会議ファシリテーターになるにはスキルが必要だと思った」などなど…

次回 [Part2～「楽しい」会議にするためのテクニック公開～](#)は、8/9(土)

H26 年度みんなの活動応援講座 Part2 開催しました！

会議のプロに学ぶ「みんな満足！楽しい会議の進め方」

～会議ファシリテーション初級講座～

Part2 「楽しい」会議にするためのテクニック公開

8/9(土)13:30～16:30 のっぽ交流スペースにて

講師：会議ファシリテーター普及協会 副代表 小野寺 郷子 氏



今回は、グループ内で自己紹介をして7/19に行ったPart1の復習からスタート！

1. 理想の会議の3つの条件とは？
2. 会議ファシリテーター黄金の言葉とは？

覚えていますか？

答えは…

- 1.(1)楽しく (2)聴き合う (3)時間を守る
- 2.「皆さん、どうしましょう？」場に問う言葉ですね。

次に、「全員発言させる7つの方法」についてグループワーク。

この方法とは…以下の通りです。

- 1.雰囲気を作る
- 2.紙などに書かせる
- 3.グループで話をさせる
- 4.具体的な資料を用意する(見せ方のコツ:大きくして皆でみる)
- 5.ブレインストーミングの活用(いい意見ではなく「何でもいいからたくさん出させる」)
- 6.回転発言(順番に話す)

7.指名(発言が少ない人へ)

それから、営業マンの「コミュニケーションの7段階」についてのワークに突入！

個人で考えポストイットに書き出し、グループで共有しながら答えを一つにしていきます。

このコミュニケーションの取り方の活用場面は会議だけではなくて、接客や新人育成、そして親子関係にもOKという優れたもの。

1. よく観る
2. 始めの話題の工夫
3. よく聴く(深く)
4. 褒める(本当に良い所を)
5. 拡大質問をする「どう思う?」「それから?」
6. 限定質問をする Yes、No で答える質問
7. 「～という考えはどうでしょうか?」と提案する



コミュニケーションサイクルは観る→聴く→問う

最も大切なのは「よく観る」=“良いところ探し”をすることだそうです。

新人さんには「よく観てごらん」この言葉がけが大切！

コミュニケーションの心(人の話をよく聴く)を理解したところで、2人ペアになってヒーローインタビューをして過去の栄光を聴き合いました。

そして、採点。自分がしたインタビューと、相手のそれについて点数をつけました。

高得点者には小野寺さんからプレゼント！

「気持ちよく話をさせる」「聞き出す」これがポイントです。

最後は「話し方問題」です。

これは、販売の実績がおもわしくないため営業課と製品企画課が集まって会議を開いたときの様子…営業課 A、製品企画課 B、そして議長をつとめている総務課長の3人の言葉を紹介した文を読んで、総務課長の発言をどう評価するか…という問題です。

普段何気なく言ってしまうような言葉、そして互いの言い分をくみ取っているように思わせる総務課長のセリフ。この裏に隠された心理、そしてそれを聞いている人たちがその言葉をどう捉えるのか…奥が深い内容でした。

この部分を詳しく知りたい方は、ぜひ“のっほ”まで来てくださいね！お待ちしております。

参加者からは、「ファシリテーションについて、もっと深く学びたい」「この講座で学んだことを活動や職場、そして日常生活でも活かしていきたい」という感想が寄せられました。